



滝野南小学校便り

令和3年2月17日

相手の気持ちを想像すること

今年度も、残り1か月となりました。なかなか先の見通せない状況ではありますが、どの学級も、次の学年を意識しながら、今の学年のまともに取り組んでいます。

5年生の国語の教科書に「想像力のスイッチを入れよう」という文章が載っています。この文章は、筆者はどんな事例を挙げて考えを述べているのかを捉えながら読む学習の教材ですが、内容も面白い文章です。筆者は下村健一氏、アナウンサーやテレビキャスターなど、報道に関わる仕事をされていた方で、小学校などで子どもにニュースの見方なども指導されている方です。筆者はこの文章で、【思い込みを減らすため、わたしたちは、あたえられた情報を事実の全てだと受け止めるのではなく、頭の中で「想像力のスイッチ」を入れてみるのが大切なのである。】【まず大切なのは、結論を急がないことだ。すぐに決めつけてはいけない。世の中の出来事には、さまざまな見方がある。新しい情報を聞けば聞くほど、だんだんと多くのことが見えてきて、少しずつ事実の形が分かっていく。まずは一度落ち着いて、『まだ分からないよね。』と考える習慣をつけよう。】【想像力を働かせながら、一つ一つの言葉について、『事実かな、印象かな。』と考えることが大切である。】【『他の見方もないかな。』と想像してみよう。】【さらに大切なのは、メディアが伝えたことについて冷静に見直すだけでなく、伝えていないことについても想像力を働かせることである。】と書かれています。そして、文章の最後で、【あなたの努力は、「想像力のスイッチ」を入れることだ。あたえられた小さいまどから小さい景色をながめるのではなく、自分の想像力でかべを破り、大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。】と子どもたちにメッセージを伝えられています。

情報化の進展に伴い、便利になった反面、ややもすると、自分の関心がある情報だけを鵜呑みにしてしまい、「他の見方はないか」「決めつけていないか」「まだ分かっていないことはないか」「他にどのようなことが考えられるか」と想像して考えを広げていくことが難しくなっているのかなと感じています。改めて、学校の授業は、子どもたちが想像力のスイッチを入れ、いろいろな方向から物事を考えたり、他の人の考えを聞きながら、見方や考え方を広げていったりする場でありたいと思います。

人は皆、一人一人違います。考えていることや感じていることも、人それぞれです。自分は楽しいと思っていなくても、他の人が楽しいかどうかは分かりません。ですから、毎日の生活の中で、一人一人違う私たちが「相手の気持ちを想像すること」を互いに大事にしたいものです。相手がどう思っているのか、どんなことを感じているのか、想像力を働かせながら考えること、相手意識を強く持てるようにするために、想像力のスイッチを入れることを心がけたいものです。

◆3月の予定

1日(月) 登校指導、ひと声	16日(火) 代表委員会
2日(火) 朝会、委員会活動	22日(月) 卒業式前日準備
3日(水) 地区児童会、通学班長引き継ぎ式	1～3・6年生 12:45下校
5日(金) 6年生ありがとうの会	4・5年生 15:00下校
学校評議員会	23日(火) 令和2年度卒業証書授与式
11日(木) 集金日、新PTA評議員会	24日(水) 令和2年度修了式
13日(土) 中学校制服販売 14:00～16:00 体育館	
15日(月) 登校指導、安全点検	4月6日(火) 新学期準備 新6年生登校8:45

■卒業証書授与式について

今年度の卒業式は、3月23日に行う予定です。ただし、昨年度と同じく、感染防止対策のため、参加者につきましては、卒業生、保護者(1家庭2名まで)とし、来賓は、教育委員会のみとさせていただきます。内容に関しましては、感染防止対策を講じながら、卒業生や在校生で、できうことを計画し、取り組んでいきます。ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

【児童表彰】

- 新春書き初め大会 金賞 2年 ○○ ○○ ○○ ○○ 6年 ○○ ○○ 銀賞 2年 ○○ ○○ 6年 ○○ ○○
銅賞 1年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○○ 6年 ○○ ○○
○加東市こども絵画展 奨励賞 6年 ○○ ○○